

たつの市地域公共交通網形成計画推進業務

～ 中学生モビリティ・マネジメント保護者アンケート調査結果 ～

令和3年2月

たつの市地域公共交通会議

— 目次 —

	頁
1. 調查概要	1
2. 調查結果	2

1. 調査概要

新宮中学校の生徒（1年生：90名）を対象として実施したモビリティ・マネジメント（MM）の実施効果や、新型コロナウイルスの流行による公共交通の利用状況の変化、たつの市の公共交通全体に対する満足度等について把握するために、生徒の保護者に対する事後アンケート調査を実施しました。

事後アンケート調査の概要は、以下に示すとおりです。

< 事後アンケート調査の概要 >

調査目的	モビリティ・マネジメントの実施効果や新型コロナウイルスの流行による公共交通の利用状況の変化、たつの市の公共交通全体に対する満足度等を把握する。
調査日	配布日：令和3年1月18日（月） 回収期限：令和3年1月27日（水）
調査対象者	たつの市立新宮中学校の1年生（90名）の保護者
調査方法	上記の保護者に中学校経由でアンケート調査票を配布・回収

< 配布・回収状況 >

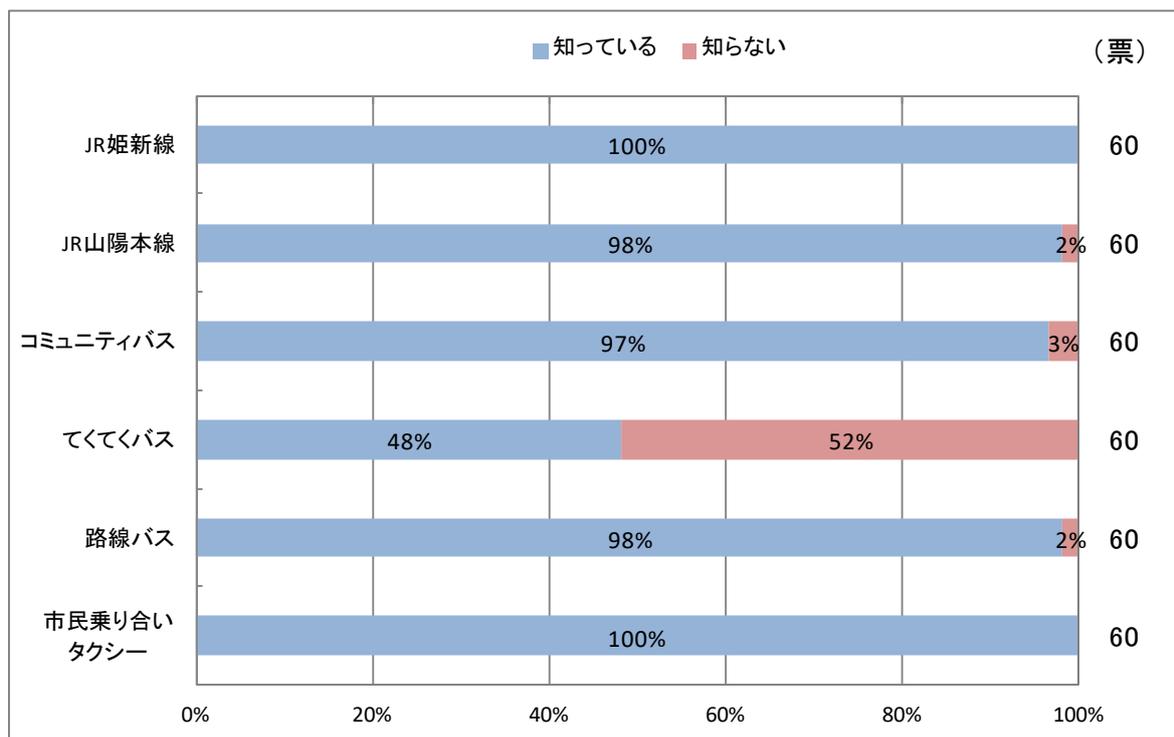
配布数	90 票
回収数	60 票
回収率	67%

2. 調査結果

(1) 公共交通の認知度（問1）

- ・ たつの市内を運行する公共交通の認知度については、てくてくバスの認知度が他の公共交通よりも低く、「知らない」の割合が52%と半数以上を占めています。

< 公共交通の認知度 >



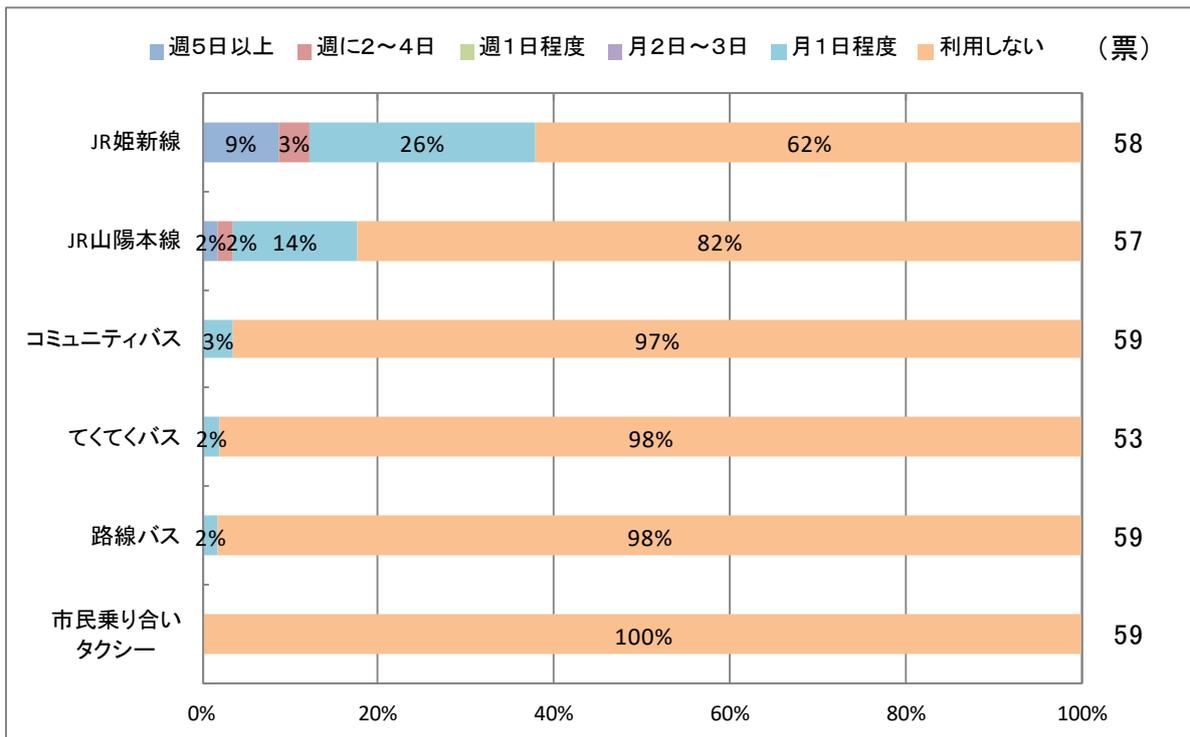
上段: 票
下段: 横構成比

	知っている	知らない	合計
JR姫新線	60 (100%)	0 (0%)	60 (100%)
JR山陽本線	59 (98%)	1 (2%)	60 (100%)
コミュニティバス	58 (97%)	2 (3%)	60 (100%)
てくてくバス	29 (48%)	31 (52%)	60 (100%)
路線バス	59 (98%)	1 (2%)	60 (100%)
市民乗り合いタクシー	60 (100%)	0 (0%)	60 (100%)

(2) 公共交通の利用頻度（問1）

- ・たつの市内を運行する公共交通の利用頻度については、いずれの公共交通機関でも「利用しない」の割合が最も高くなっています。
- ・月に1日以上利用する方の割合は、JR姫新線で38%、JR山陽本線で28%となっていますが、コミュニティバス・てくてくバス・路線バスは2~3%であり、高齢者による利用が主である市民乗り合いタクシーは回答者全員が未利用となっています。

< 公共交通の利用頻度 >



上段：票
下段：構成比

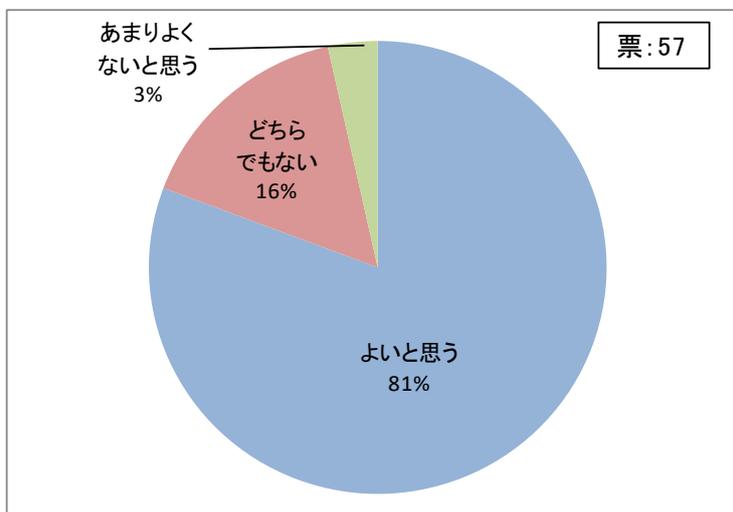
	週5日以上	週に2~4日	週1日程度	月に2日~3日	月に1日程度	利用しない	合計
JR姫新線	5 (9%)	2 (3%)	0 (0%)	0 (0%)	15 (26%)	36 (62%)	58 (100%)
JR山陽本線	1 (2%)	1 (2%)	0 (0%)	0 (0%)	8 (14%)	47 (82%)	57 (100%)
コミュニティバス	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (3%)	57 (97%)	59 (100%)
てくてくバス	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (2%)	52 (98%)	53 (100%)
路線バス	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (2%)	58 (98%)	59 (100%)
市民乗り合いタクシー	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	59 (100%)	59 (100%)

※ 不明（JR姫新線2票、JR山陽本線3票、コミュニティバス1票、てくてくバス7票、路線バス1票、市民乗り合いタクシー1票）を除く

(3) 配布資料に対する感想（問2）

- ・配布資料に対する感想について、「よいと思う」の割合は、「たつの市おでかけ時刻表」では81%、「公共交通利用動機付け冊子」では69%となっています。

< たつの市おでかけ時刻表に対する感想 >

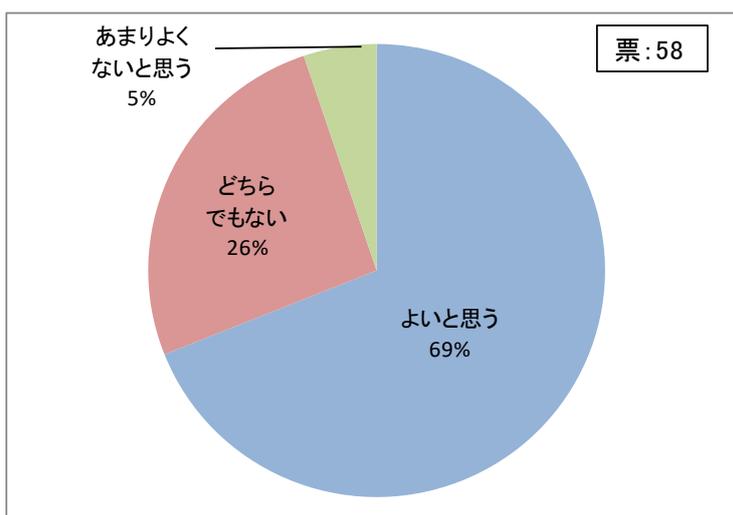


上段: 票
下段: 横構成比

よいと思う	どちらでもない	あまりよくないと思う	合計
46 (81%)	9 (16%)	2 (3%)	57 (100%)

※ 不明（3票）を除く

< 公共交通利用動機付け冊子に対する感想 >



上段: 票
下段: 横構成比

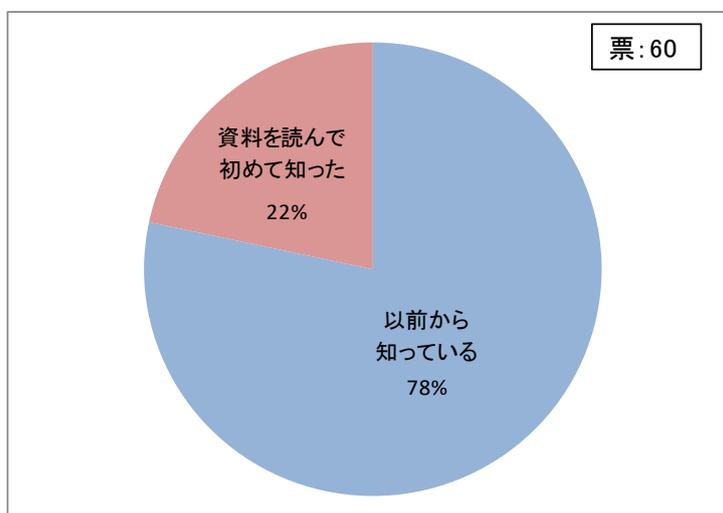
よいと思う	どちらでもない	あまりよくないと思う	合計
40 (69%)	15 (26%)	3 (5%)	58 (100%)

※ 不明（2票）を除く

(4) 時刻表の読み方に対する認知度（問3）

- ・時刻表の読み方については、「以前から知っている」の割合が78%と大半を占めていますが、22%の方は「資料を読んで初めて知った」と回答しています。

< 時刻表の読み方に対する認知度 >



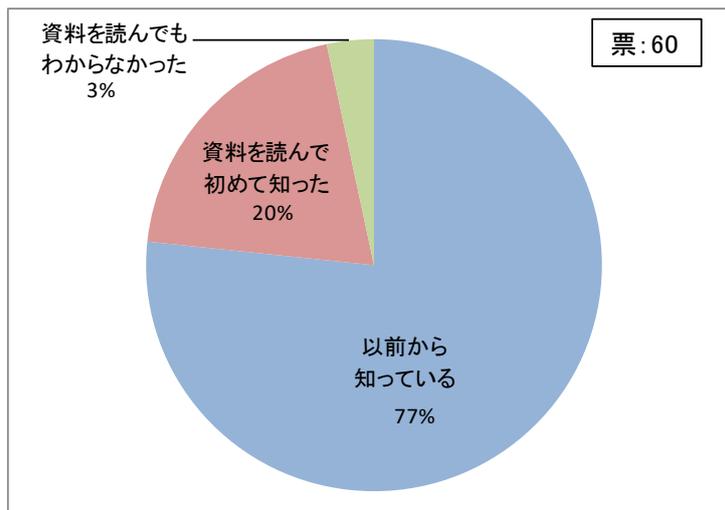
上段: 票
下段: 横構成比

以前から知っている	資料を読んで初めて知った	資料を読んでもわからなかった	合計
47 (78%)	13 (22%)	0 (0%)	60 (100%)

(5) バスや市民乗り合いタクシーの利用方法に対する認知度（問3）

- ・バスの利用方法については、「以前から知っている」の割合が77%と大半を占めていますが、20%の方は「資料を読んで初めて知った」と回答しています。
- ・市民乗り合いタクシーの利用方法については、「資料を読んで初めて知った」の割合はバスよりも高く、40%となっています。

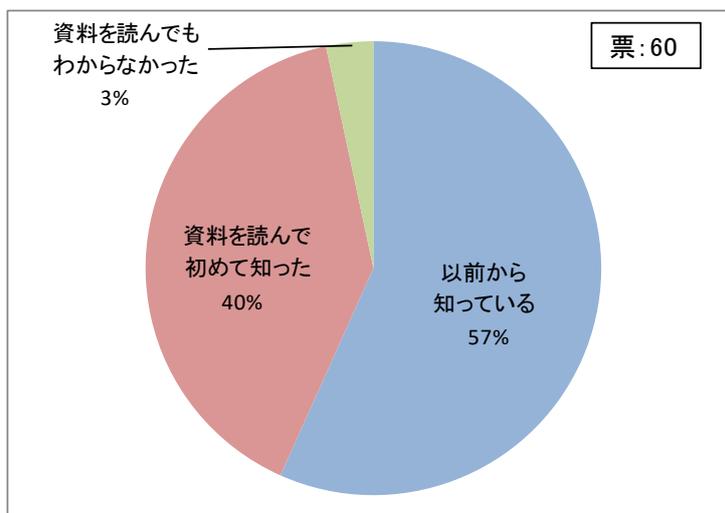
＜ バスの利用方法に対する認知度 ＞



上段: 票
下段: 横構成比

以前から知っている	資料を読んで初めて知った	資料を読んでもわからなかった	合計
46 (77%)	12 (20%)	2 (3%)	60 (100%)

＜ 市民乗り合いタクシーの利用方法に対する認知度 ＞



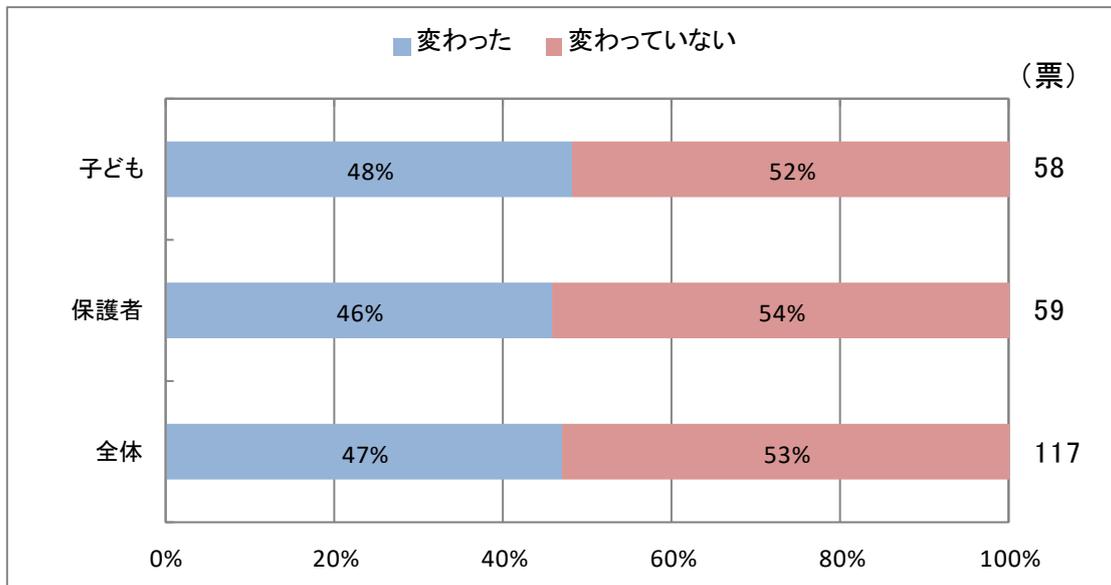
上段: 票
下段: 横構成比

以前から知っている	資料を読んで初めて知った	資料を読んでもわからなかった	合計
34 (57%)	24 (40%)	2 (3%)	60 (100%)

(6) クルマや公共交通の利用に対する意識の変化（問 4）

- ・資料を読んで、子どもや保護者自身の中でクルマや公共交通に対する意識が変わったと思うかについて、子どもではクルマに対しては 48%、公共交通に対しては 55%の方が「意識が変わった」と回答しています。
- ・保護者の場合は、クルマに対しては 46%、公共交通に対しては 49%の方が「意識が変わった」と回答しています。

＜クルマに対する意識の変化＞

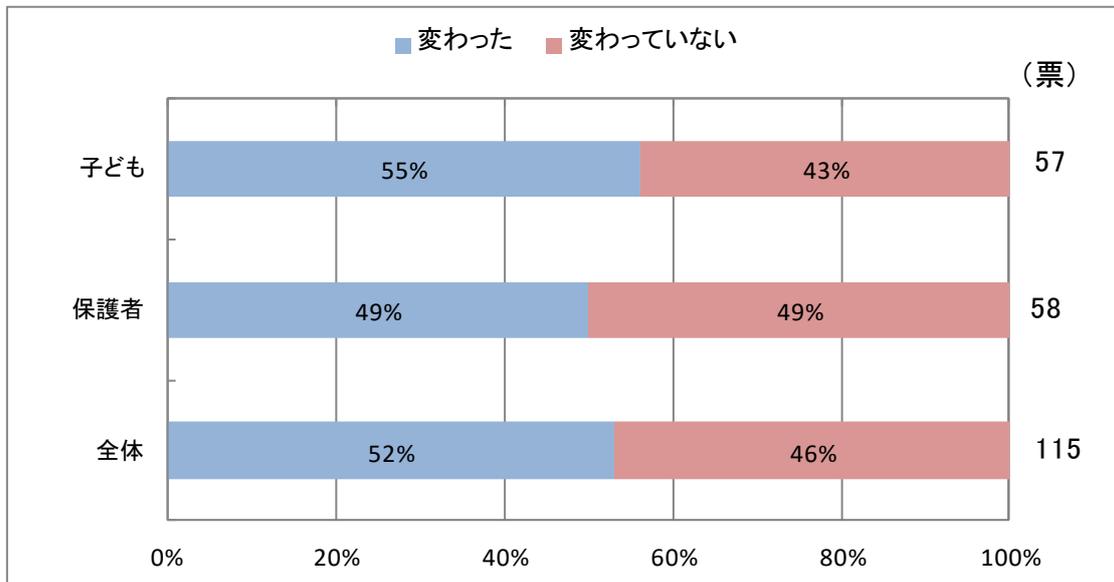


上段:票
下段:横構成比

	変わった	変わっていない	合計
子ども	28 (48%)	30 (52%)	58 (100%)
保護者	27 (46%)	32 (54%)	59 (100%)
合計	55 (47%)	62 (53%)	117 (100%)

※ 不明（子ども 2 票、保護者 1 票）を除く

＜ 公共交通に対する意識の変化 ＞



上段：票
下段：横構成比

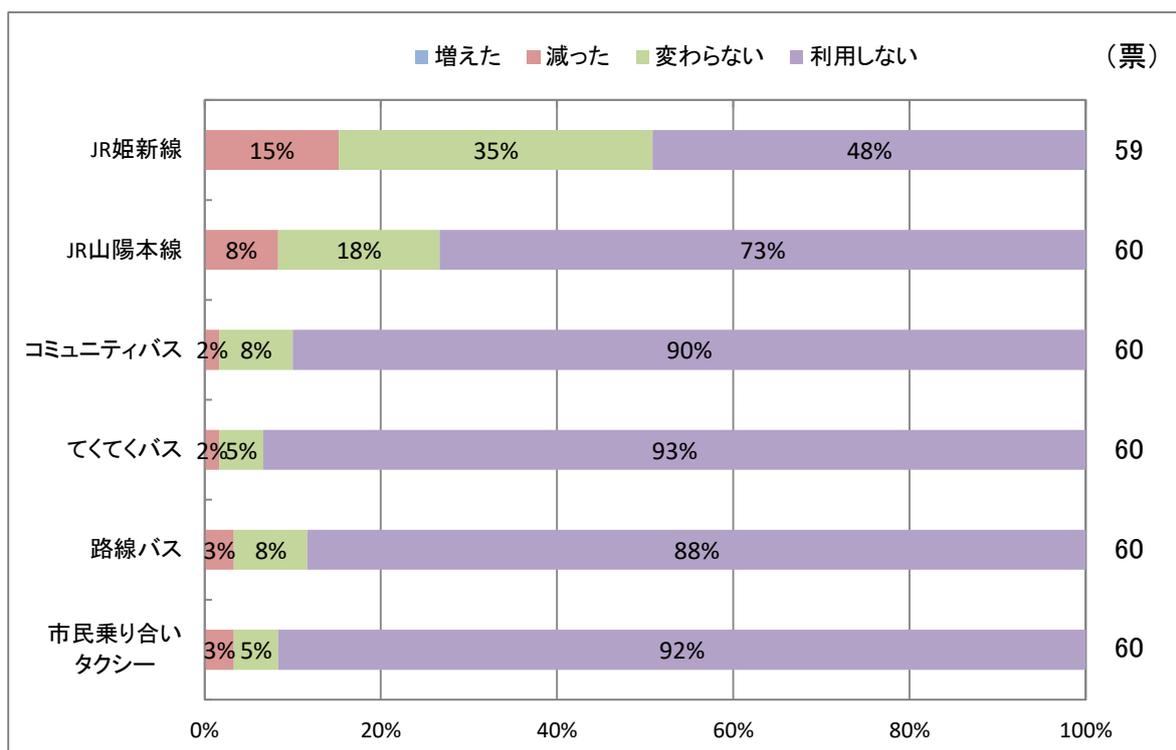
	変わった	変わっていない	合計
子ども	32 (55%)	25 (43%)	57 (98%)
保護者	29 (49%)	29 (49%)	58 (98%)
合計	61 (53%)	54 (47%)	115 (100%)

※ 不明（子ども 3 票、保護者 2 票）を除く

(7) 新型コロナウイルス流行前後での公共交通の利用頻度の変化（問5）

・新型コロナウイルス流行前後での公共交通の利用頻度の変化については、大半の方は「公共交通を利用しない」または「利用頻度は変わらない」と回答していますが、JR姫新線では15%、JR山陽本線では8%の方が「利用頻度は減った」と回答しています。

＜ 新型コロナウイルス流行前後での公共交通の利用頻度の変化 ＞



上段：票
下段：横構成比

【 利用頻度の具体的な変化 】

	増えた	減った	変わらない	利用しない	合計
JR姫新線	0 (0%)	9 (15%)	21 (36%)	29 (49%)	59 (100%)
JR山陽本線	0 (0%)	5 (8%)	11 (18%)	44 (73%)	60 (100%)
コミュニティバス	0 (0%)	1 (2%)	5 (8%)	54 (90%)	60 (100%)
てくてくバス	0 (0%)	1 (2%)	3 (5%)	56 (93%)	60 (100%)
路線バス	0 (0%)	2 (3%)	5 (8%)	53 (88%)	60 (100%)
市民乗り合い タクシー	0 (0%)	2 (3%)	3 (5%)	55 (92%)	60 (100%)

公共交通機関	新型コロナ流行前	新型コロナ流行後	回答票数
JR姫新線	月に6回	月に2回	1
	月に4回	月に2回	1
	月に3回	月に1回	1
	月に2回	月に1回	2
JR山陽本線	月に1回	利用しない	1
	月に4回	月に1回	1
	月に2回	月に1回	1
路線バス	月に1回	利用しない	1
	月に3回	利用しない	1
市民乗り合い タクシー	月に1回	利用しない	1

※ 不明（JR姫新線1票）を除く

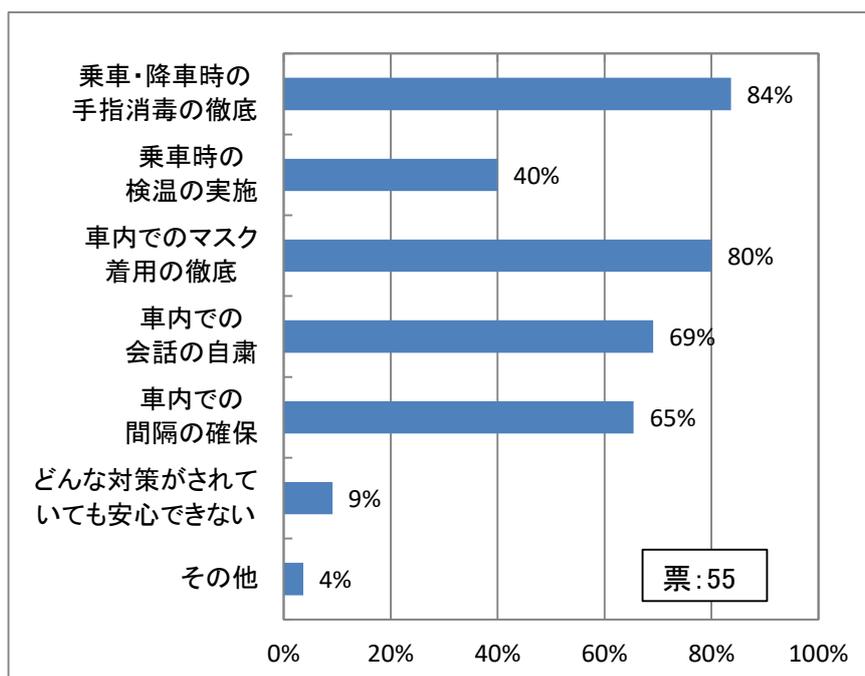
※ 新型コロナウイルス流行前・流行後ともに記入があった回答のみを集計

(8) 公共交通機関の新型コロナウイルス対策で続ける必要がある取り組み

[複数回答] (問 6)

・公共交通機関の新型コロナウイルス対策で続ける必要がある取り組みについては、「乗車・降車時の手指消毒の徹底」の割合が84%と最も高く、次いで「車内でのマスク着用の徹底」80%、「車内での会話の自粛」69%の順となっています。

＜ 公共交通機関の新型コロナウイルス対策で続ける必要がある取り組み ＞



上段: 票
下段: 横構成比

乗車・降車時の手指消毒の徹底	乗車時の検温の実施	車内でのマスク着用の徹底	車内での会話の自粛	車内での間隔の確保	どんな対策がされていても安心できない	その他	合計
46 (84%)	22 (40%)	44 (80%)	38 (69%)	36 (65%)	5 (9%)	2 (4%)	55 -

※ 複数回答
不明 (5 票) を除く

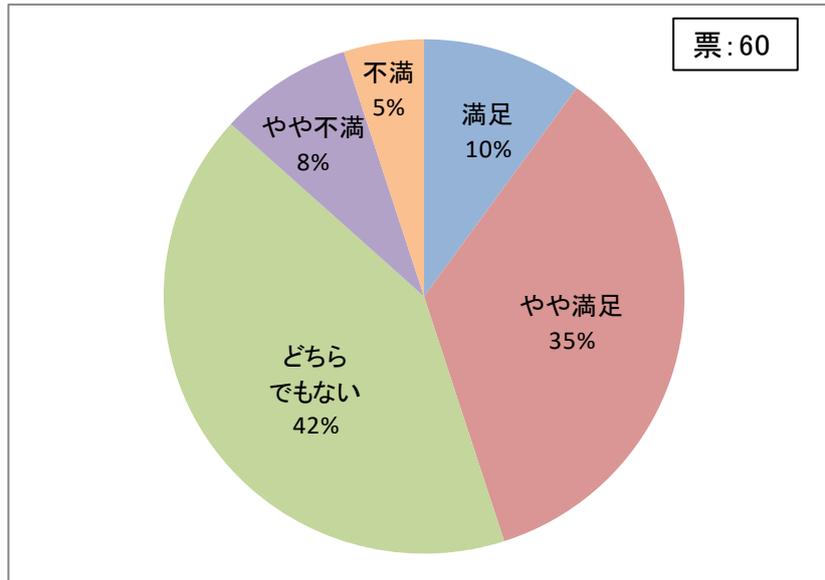
【「その他」の回答内容一覧】

回答内容
定期的な消毒が乗客に分からない限り、消毒がされているかどうか不明。
車内の換気の徹底

(9) たつの市の公共交通全体に対する満足度（問 7）

・ たつの市の公共交通全体に対する満足度については、「満足」「やや満足」を合わせた割合が 45%となっており、「やや不満」「不満」を合わせた 13%を上回っています。

< たつの市の公共交通に対する満足度 >



上段：票
下段：横構成比

満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	合計
6 (10%)	21 (35%)	25 (42%)	5 (8%)	3 (5%)	60 (100%)

< たつの市の公共交通に対する要望・改善点 >

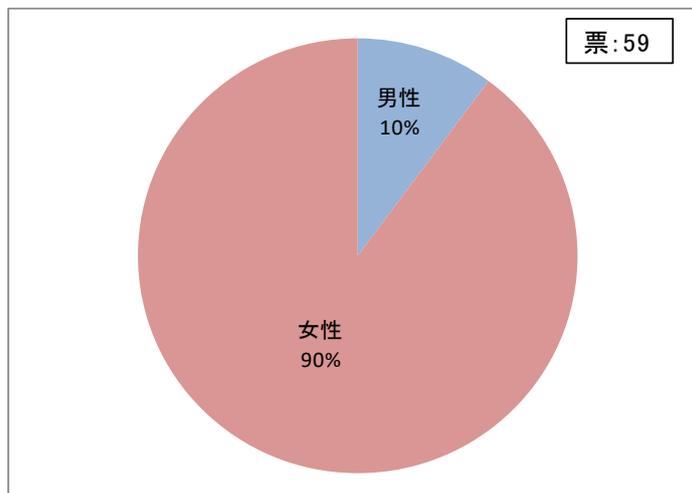
公共交通に対する要望
運行本数が少なすぎて利用しづらいが、運行本数が増えても利用しないと思う。
駅等にも、アルコール消毒液を置いてほしい。
・コミュニティバスをもっと利用しやすいように地域の隅々まで走らせてほしい。 ・市民乗り合いタクシーをもっと安価で利用できたら良い。
姫新線は本数が少なく不便。神姫バスは運賃が高い。
あかねちゃんが日曜も利用できるといいと思う。受付も土日してもらえるとありがたい。 土日にも月曜の急な受診が決まって、朝一で利用したくても予約できないから。
子供が通学する時間帯に混み合わないようには姫新線の車両を増やしてほしい。
高校の通学のため、交通費を補助してほしい。
通学に不便な学校など、学生が安心して通学で利用できるようにしてほしい。
今の生活には車は必要ですが、これから年を取っていくので、公共交通の存続はしてほしい。
姫新線は運賃が高いので利用しようとは思わない。
電車の時刻が無い場合は、コミュニティバスやてくてくバスなどを適宜出してもらいたい。

(10) 回答者の属性

① 性別

・回答者の性別は、「女性」の割合が90%を占めています。

< 性別 >



上段: 票
下段: 構成比

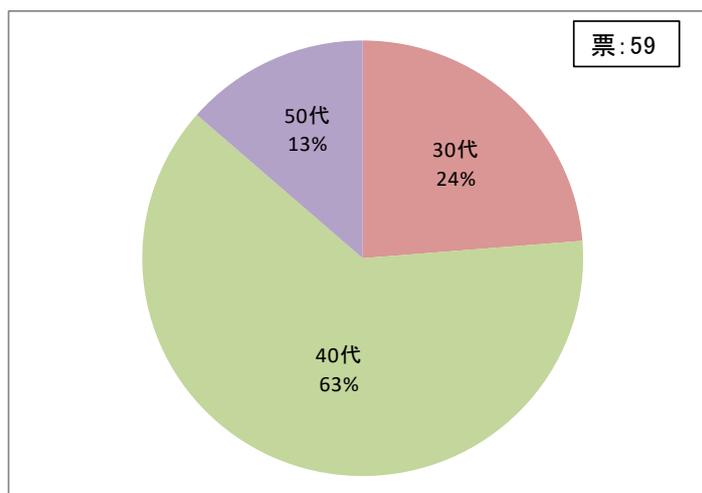
男性	女性	合計
6 (10%)	53 (90%)	59 (100%)

※不明 (1 票) を除く

② 年齢

・回答者の年齢は、「40代」の割合が最も高く、63%を占めています。

< 年齢 >



上段: 票
下段: 構成比

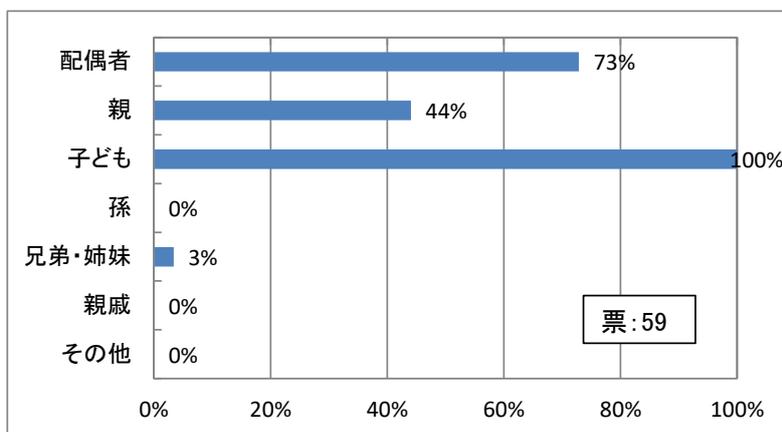
20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
0 (0%)	14 (24%)	37 (63%)	8 (13%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	59 (100%)

※不明 (1 票) を除く

③ 世帯構成 [複数回答]

・回答者の世帯構成は、「配偶者」と住んでいる方の割合が73%、「親」と住んでいる方の割合が44%、「兄弟・姉妹」と住んでいる方の割合が3%となっています。

< 世帯構成 >



上段: 票
下段: 横構成比

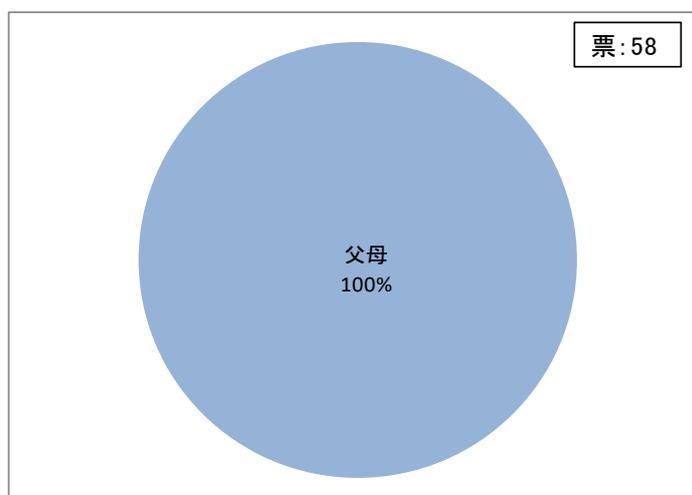
配偶者	親	子ども	孫	兄弟・姉妹	親戚	その他	合計
43	26	59	0	2	0	0	59
(73%)	(44%)	(100%)	(0%)	(3%)	(0%)	(0%)	-

※ 複数回答
不明 (1票) を除く

④ 子どもとの関係

・子どもとの関係については、回答者全員が「父母」と回答しています。

< 子どもとの関係 >



上段: 票
下段: 横構成比

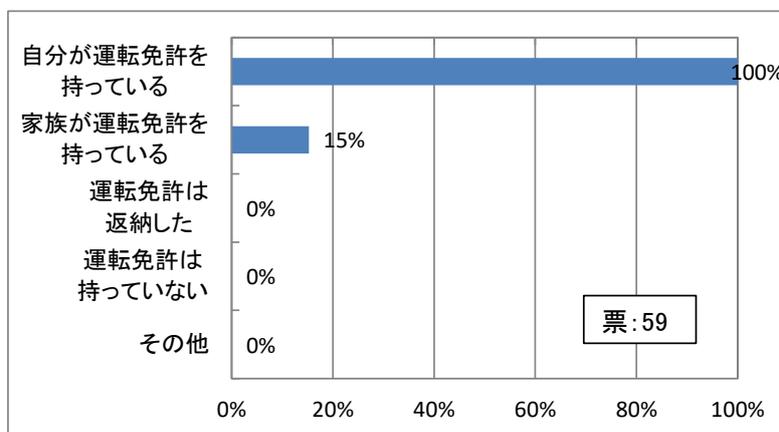
父母	祖父母	その他	合計
58	0	0	58
(100%)	(0%)	(0%)	(100%)

※ 不明 (2票) を除く

⑤ 自動車運転免許の有無

- ・自動車運転免許は、回答者の全員が「自分が持っている」と回答しており、15%の方は「家族が持っている」と回答しています。

< 自動車運転免許の有無 >



上段:票
下段:横構成比

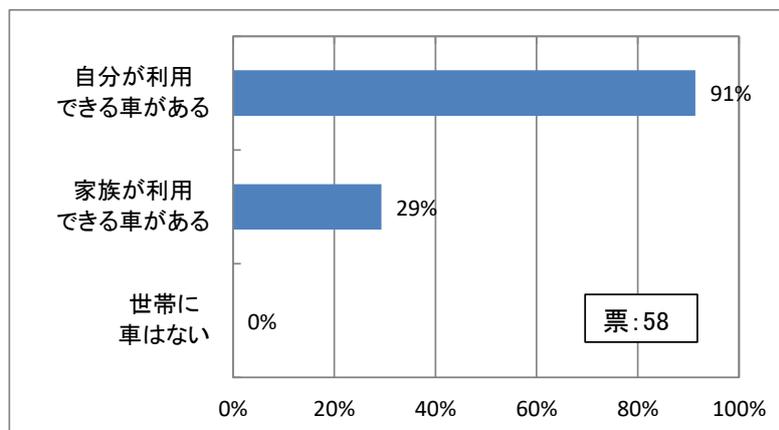
自分が運転免許を持っている	家族が運転免許を持っている	運転免許は返納した	運転免許は持っていない	その他	合計
59 (100%)	9 (15%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	59 —

※複数回答 不明(1票)を除く

⑥ 世帯の車の保有

- ・世帯の車の保有については、91%の方が「自分が利用できる車がある」と回答しており、29%の方が「家族が利用できる車がある」と回答しています。

< 世帯の車の保有 >



上段:票
下段:横構成比

自分が利用できる車がある	家族が利用できる車がある	世帯に車はない	合計
53 (91%)	17 (29%)	0 (0%)	58 —

※複数回答 不明(2票)を除く

(11) 自由意見

自由意見
私は利用しないが、必要とする人もいるので頑張って残してほしい。
子供が姫新線で通学している。緊急事態宣言が出されているのなら、多少の考慮してほしいです。部活をして帰って来る時、帰宅ラッシュと同じ時間帯になるのでスクールバス等を検討して頂きたいです。
頂いた資料を見て、車の維持費について改めて考えさせられた。行き先、時間が自由にできる車は便利ですが、たまには公共機関の電車やバスを利用するのもいいかも・・・と思いました。
今回の調査で、子供と地域の公共交通機関について話すことが出来て良い機会になりました。自分たちの保有する車はあるけれど、利用方法を知ることによって行動範囲も増えるということ。また、同居の家族が高齢になり車の運転が困難になった際、安心して利用できること。移動手段として今後も利用していきたいと改めて感じました。

公共交通に関する資料 中学生保護者アンケート

調査へのご協力をお願い

たつの市地域公共交通会議
会長 満田 邦弘

たつの市では、これから公共交通を利用していただく世代である新宮中学校の生徒（1年生）を対象として、公共交通に関する資料を配布しました。

つきましては、この授業に関する、保護者の方を対象としたアンケート調査を実施させていただきますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果につきましては、集計を行った後に公表する予定ですが、ご回答をいただいた方の調査票を公表したり、回答内容を調査の目的以外に使用することは一切ありません。また、この調査によって個人が特定されることもありません。

※ご回答いただいた調査票は、お子様を通じて令和3年1月27日（水）までに、担任の先生にご提出ください。

【お問い合わせ先】

たつの市地域公共交通会議事務局（たつの市都市政策部まちづくり推進課内）
TEL 0791（64）3121（直通）

公共交通に関する資料として、以下のような資料を配布しました。

- ・総合時刻表「たつの市おでかけ時刻表」
 - ・公共交通利用動機付け冊子「普段の移動について見直してみよう」
- ～クルマの利用や、たつの市内の公共交通の概要・利用方法・新型コロナウイルス対策等について～

■ たつの市内の公共交通についてお答えください。

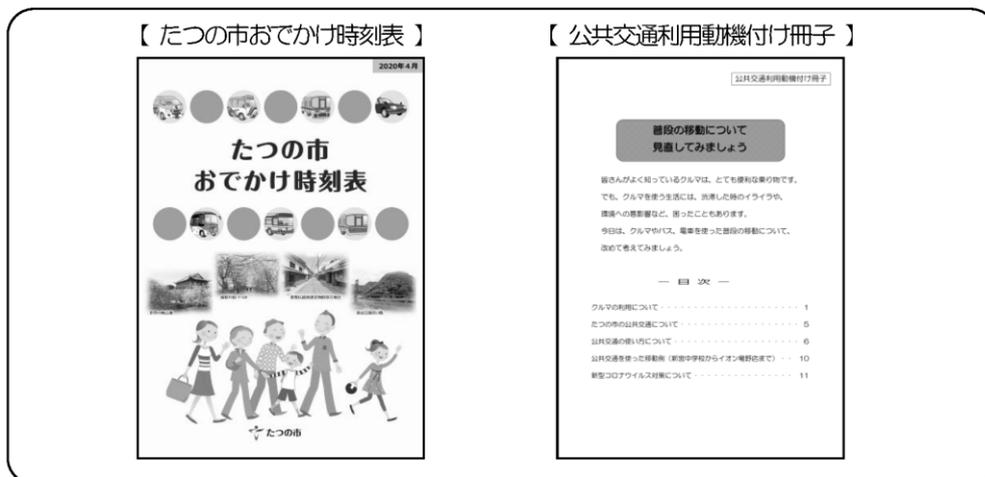
問1 たつの市内を運行する公共交通について、知っているものと普段の利用頻度を
お答えください。（各公共交通についていずれか1つに○ または 具体的な数字を記入）

公共交通	回答内容	利用頻度
JR姫新線	1. 知っている 2. 知らない	1. 週に（ ）回 2. 月に（ ）回 3. 利用しない
JR山陽本線	1. 知っている 2. 知らない	1. 週に（ ）回 2. 月に（ ）回 3. 利用しない
コミュニティバス	1. 知っている 2. 知らない	1. 週に（ ）回 2. 月に（ ）回 3. 利用しない
播磨科学公園都市圏域 定住自立圏 圏域バス 「てくてくバス」	1. 知っている 2. 知らない	1. 週に（ ）回 2. 月に（ ）回 3. 利用しない
路線バス（神姫バス）	1. 知っている 2. 知らない	1. 週に（ ）回 2. 月に（ ）回 3. 利用しない
市民乗り合いタクシー 「あかねちゃん」	1. 知っている 2. 知らない	1. 週に（ ）回 2. 月に（ ）回 3. 利用しない

ウラ面へ続きます。

■ 中学校で配布させていただいた資料の内容についてお答えください。

中学校で配布させていただいた、以下の「たつの市おでかけ時刻表」や「公共交通利用動機付け冊子」の資料をお読みいただき、お子様と内容についてお話しただいたうえで、問2以降の質問にお答えください。



問2 配布させていただいた資料の内容についてどう思われますか？（各項目でいずれか1つに○）

配布資料	回答内容
たつの市おでかけ時刻表	1. よいと思う 2. どちらでもない 3. あまりよくないと思う
公共交通利用動機付け冊子	1. よいと思う 2. どちらでもない 3. あまりよくないと思う

問3 時刻表の読み方やバス・市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の利用方法はご存知でしたか？（各項目でいずれか1つに○）

項目	回答内容
時刻表の読み方	1. 以前から知っている 2. 資料を読んで初めて知った 3. 資料を読んでもわからなかった
バスの利用方法	1. 以前から知っている 2. 資料を読んで初めて知った 3. 資料を読んでもわからなかった
市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の利用方法	1. 以前から知っている 2. 資料を読んで初めて知った 3. 資料を読んでもわからなかった

問4 資料を読んで、お子様や保護者の方自身の中でクルマや公共交通の利用に対する考え方は変わったと思われますか？（各項目でいずれか1つに○）

対象者	クルマの利用に対する考え方	公共交通の利用に対する考え方
お子様	1. 変わったと思う 2. 変わっていないと思う	1. 変わったと思う 2. 変わっていないと思う
保護者	1. 変わった 2. 変わっていない	1. 変わった 2. 変わっていない

■ 公共交通における新型コロナウイルス対策についてお答えください。

問5 新型コロナウイルスの流行前と比べて、たつの市の公共交通を利用する頻度は変わりましたか？
変わった場合は、**流行前の利用頻度**をお答えください。

(各公共交通について、いずれか1つに○ または 具体的な数字を記入)

公共交通	利用頻度の変化	新型コロナ流行前の利用頻度 (変わった場合のみ)
JR姫新線	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
JR山陽本線	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
コミュニティバス	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
播磨科学公園都市圏域 定住自立圏 圏域バス 「てくてくバス」	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
路線バス (神姫バス)	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
市民乗り合いタクシー 「あかねちゃん」	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回

問6 「公共交通利用動機付け冊子」にも記載しているとおり、鉄道やバスなどの公共交通機関では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、乗務員の健康管理やマスク着用、車内の座席・つり革・手すり等の定期的な消毒や換気を行っており、衛生面での安全対策に十分配慮して運行しています。公共交通をより安全・安心に利用するために、今後も続けていく必要があることはありますか？(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 乗車・降車時の手指消毒の徹底 2. 乗車時の検温の実施 3. 車内でのマスク着用の徹底
4. 車内での会話の自粛 5. 車内での間隔 (ソーシャルディスタンス) の確保
6. どんな対策がされていても安心できない
7. その他() |
|---|

■ たつの市の公共交通全体についてお答えください。

問7-1 現在のたつの市の公共交通全体に対する満足度をお答えください。(いずれかひとつに○)

たつの市の公共交通全体に対する満足度	満足 ・ やや満足 ・ どちらでもない ・ やや不満 ・ 不満
--------------------	---------------------------------

問7-2 たつの市の公共交通について、こうしてほしいと思う所があればお答えください。

オモテ面へ続きます。

